

道遊の割戸 菓子で表現

佐渡市の佐渡金銀山の世界遺産登録を応援しようと、新潟市北区新崎の洋菓子販売「モンレーヴ」が、相川地区にある「道遊の割戸」を模した「佐渡吟醸シヨコラ」を発売した。



佐渡金銀山の世界遺産登録を応援しよつと作られた「佐渡吟醸シヨコラ」

新潟の販売会社 世界遺産後押しへ新作

新潟県観光物産（新潟市江南区）と共同で企画した。佐渡吟醸シヨコラには、佐渡市の酒造会社「北雪酒造」の吟醸酒と、厳選したベルギー産チヨコレートを使用。表面に金粉をまぶして金山のイメージと高級感を出した。

「道遊の割戸」の形状を表現するため、シヨコラの表面に「割れ」を作ることに苦労したという。口に入ると、チヨコの味から日本酒の香りに風味が変化し、辛口の日本酒の独特な苦みも味わえる。

モンレーヴの渡部茂晃社長（55）は「お土産にも、ご褒美のように食べてもらってもいいと思う。県内の企業として応援することで、新潟全体を盛り上げていくことにつながればうれしい」と話した。

5個入り、1200円（税抜き）。道の駅新潟ふるさと村、新潟駅などで販売している。問い合わせは同商品を製造する「ぎくち」、025（258）6000。